



中野区長と 外国人住民の 懇談会

「グローバル都市
NAKANOをめざして」

2014.12.1

タイ、ドイツなど7ヶ国の外国人が参加

実施背景と参加者

今回の懇談会は、2013年12月に開かれた「多文化共生フォーラム」で、山脇ゼミが発表した中野区への提言の一つ「区長と外国人住民の懇談の機会をつくる」を区が取り入れ、実現しました。

中野区では、現在、国の国家戦略特区の指定に向けて、グローバル都市の構築に向けた検討が進んでいることもあり、「グローバル都市NAKANOをめざして」がテーマに設定されました。

当日は中野区在住者を中心に、明大教員と学生を含む、7か国の外国人が参加しました。

グローバル都市に向けた 3つのテーマ

今回参加者と田中区長は、中野区のグローバル化に向けて大きなテーマとなる以下3つについて主に話し合いました。

- (1) 観光
- 外国人観光客の誘致 -
- (2) 教育
- 日本のグローバル教育 -
- (3) 防災
- 災害時の外国人対応 -

次項よりそれぞれのテーマに沿った参加者そして田中区長の意見を紹介していきます。



実施主体と会場

本懇談会は、中野区主催のもと、中野区国際交流協会と明大国際日本学部山脇ゼミの企画協力により、明治大学中野キャンパスにて開催されました。

明大国際日本学部 山脇ゼミ

中野・新宿の二班に分かれて活動。両区が多文化共生推進に向けて区と連携し、多文化共生フォーラムの開催や様々な調査、提言、実践など、様々な活動を展開してきました。

編集・発行：明治大学山脇ゼミ
(編集担当：濱崎涼花)

発行日：2015年2月18日

参加者一覧（敬称略）

キム・キョンヤン
チットン・ワラバ
ヌルル・イスラム・シャルダール
ブリジット・コナー
レンツ・イムケ
ローリー・ロッセール（明治大学准教授）
金 鍵鋒（明治大学4年、山脇ゼミ）
山脇 啓造 教授 ※進行

出身国

韓国
タイ
バングラデシュ
ニュージーランド
ドイツ
カナダ
中国
日本

観光

- 外国人観光客の誘致 -



ランドマークの必要性

ヌルル・イスラム
シャルダール
(バングラデシュ)



「外国人観光客を増やすためには、ランドマークがあったほうがよい。」

中野にはサンプラザがあるが、特定の用事がある人に向けられたものになっているので、全員が気軽に楽しむことができるランドマークがあるとよい。」

外国人観光客を誘致するには

「タイから日本への観光客は半年で約33万人程度と非常に多いが、中野区まで足を伸ばす人は少ない。」

それは彼らが宿泊する場所がないためではないかと思う。バックパッカーが増えているにも関わらず、手ごろな価格で宿泊できる場所が中野にはまだまだ少ない。」

チットン・ワラパ
(タイ)



教育

- 日本のグローバル教育 -



キム・キョンヤン
(韓国)

三中卒業生として

「多様な生徒が在籍する中野区立第三中学校（三中）に入ることができて良かった。学校で英語を学んだとしても、それを使う機会がない点が課題。生活の一部として「楽しいから・使ってみたいから」という気持ちを持たせるようにして、英語の教育を日常的に取り入れていくことができないと、英語の定着は図れないだろう。」

明大留学生として

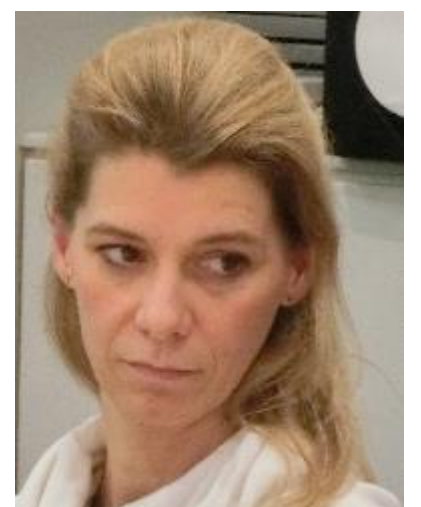
「国際日本学部には、海外について研究している学生団体やゼミが沢山あるので、住民に向けたイベントを大学と区が連携して実施してはどうか。」

金 鍵鋒 (中国)



子どもを持つ母として

「日本の教育は非常によいと感じているが、問題は英語。やはり日本の学校ももう少し早い段階から英語の学習を開始するべき。その取り組みは中野だけで実施できるものではなく、日本全体で考える問題。」 レンツ・イムケ (ドイツ)



防災

- 災害時の外国人対応 -



出典：消防科学総合センター

日本の避難訓練は充実している

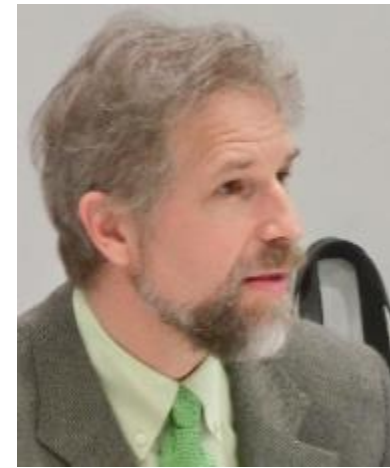
ブリジッド・コナー
(ニュージーランド)

「中野区の避難訓練に以前参加したことがある。ニュージーランドも地震が多い国なので、地震等の災害に慣れているが、日本の避難訓練は充実していて面白かったし、初めて知ることが多かった。まだ参加したことのない人はぜひ参加すべき。」



災害時の情報源

「(中野区が災害時の情報発信用のツイッターを用意している点について、) 確かにツイッターはいい手段だが、外国人はあまり利用していないのでは。またアクセスしようとしても、日本はカナダに比べて、Wi-fi環境がまだ十分でないので、災害時に備えて、中野区内のWi-fi 範囲を広げてほしい。」



ローリー・ロッセール
(カナダ)

おわりに

参加者の皆さん

「こういった機会があって非常に良かったです。中野区の将来の発展に期待できると感じました。」「本当に素晴らしい機会だったので、今日で終わりにするのではなく、こういった機会を定期的に設けてもらえると非常に嬉しいです。」



田中区長

「本日は皆さんとゆっくりとお話することができ、非常に有意義な時間でした。英語について、本で学ぶだけでなく、それを実際に使う機会が必要だと感じました。」

また、日本の文化を正面から発信することも必要だと感じましたね。今後もこういった機会を設けていきたいと思っています。」



▲田中区長

山脇教授

「2013年度に提言を出したゼミ生が、今年卒業する前に、懇談会が実現してうれしく思います。区長に感謝いたします。今後もこういった会を継続していければと思いますので、よろしくお願いいたします。」